

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成25年2月18日(月)午後2時30分～午後4時00分
- 2 場 所 伊東市役所 4階 中会議室
- 3 出席者 1番 杉田 純子君 2番 佐藤 潤一君
3番 田中 智海君 4番 上村 昌延君
5番 内山 義夫君
- 4 参 与 教育部長 鶴田 政利 次長兼教育総務課長 鈴木 健支
教育指導課長 小田 靖久 幼児教育課長 泉 將好
生涯学習課長 堀井 裕三
- 5 書 記 教育総務課長補佐 村上 千明 主事 杉山 香織
- 6 会議の経過

委員長：ただ今から、伊東市教育委員会2月定例会を開会します。それでは、はじめに、教育長の報告をお願いします。

教育長：「2月教育委員会教育長報告事項資料」に基づき次の事項について報告がされた。

- 1月27日 善行賞表彰式
- 28日 文化財審議委員会
- 30日 成人式実行委員会
- 31日 東部教育長会
- 2月 1日 南小研究発表会
- 3日 伊東駅伝競走大会
- 4日 幼稚園長会
- 7日 いでゆ大学閉講式、さくら保育園保護者要望
- 10日 大室山山焼大会
- 12日 予算案大綱好評
- 13日 市長学校施設等視察、市教育研究会運営委員会
- 14日 市長学校施設等視察
- 15日 吉田幼稚園訪問、小中学校施設管理のあり方検討会

2 その他

(1) 寄附 J A あいら伊豆より みかん 4 0 0 kg 市内各小学校へ

委員長：ありがとうございました。ただ今の教育長報告について何か質問等はございますか。

委員：元気な学校づくりプロジェクトについて、教職員一人一改革は良い取り組みである。グループで考える形も検討してほしい。

委員：ベテラン教員を活用するために、やる気を出させるような特典をつけてはどうか。

教育長：予算を考慮し、通常の研修のほか、企業等の研修の特典を検討する。

委員：ベテラン教員の定義は何か。

教育長：50歳以上で、熱意のある者とする。

委員：査定を取り入れ、定年を迎えても、優秀な先生には残してほしい。

委員：校長が在籍する学校の任期によって、長期的、継続的な指針を立てるのは困難と思われる。校長の任期はどれほどか。

教育長：短くて2年である。長くするよう努めたい。

委員長：これらのプロジェクトに対する校長の反応はどうか。

教育長：一改革については自由参加であるため、提出の有無で反応を確かめたい。

校長から教職員までどれだけ届くか期待している。

委員長：対島地区に特別支援学級を設置することについて、動きはあるか。

教育長：現状では教室数が足りない。空き教室が出れば話を進めていく。

委員長：市長の学校視察は、どのように対応したか。

教育長：修繕等の要望箇所を見て回りながら、校長や教職員と話をした。

鶴田部長：緊急経済雇用対策事業で、修繕は進んでいるが、校舎が老朽化してきている。教育総務課で取りまとめ、市長に報告することになった。

委員長：その他何かございますか。

(意見なし)

委員長：委員からの報告がありましたらお願いします。

(報告なし)

委員長：それでは本日の議事に入ります。

委員長：報告事項です。

教報第11号「平成25年度小・中学校の児童、生徒数について」を議題といたします。説明をお願いします。

(小田教育指導課長から資料に沿って説明)

委員長：ありがとうございました。ただいまの説明につきまして御質問、意見等ございますか。

(意見なし)

委員長：次に移ります。

教報第12号「平成25年度保育園措置予定人数について」を議題といたします。説明をお願いします。

(泉幼児教育課長から資料に沿って説明)

委員長：ありがとうございました。ただいまの説明につきまして御質問、意見等ございますか。

(意見なし)

委員長：以上で報告事項は終了です。次はその他です。

「各課からの業務報告について」を議題とします。説明をお願いします。

鈴木次長兼教育総務課長：教育総務課の報告をする。

小学校校務用パソコンについては、入札の結果、落札金額が1千万を超えたため、福祉文教委員会へ報告した。3月中旬には設定を終える予定である。

学校給食運営計画については、福祉文教委員会、市P連、東小及び川奈小PTA、東小職員へ計画を説明し、協力を求めている。臨時及びパート調理員にも説明を終えた。

耐震及び給食を議題とし、小中学校施設管理のあり方検討会を開催した。

富戸小学校の屋内運動場耐震補強工事は完成検査を終え、使用が可能となった。南中学校の校舎耐震補強工事は、今月末に完成予定である。

委員：学校給食運営計画を説明する際に、どのような意見が出たか。

鈴木次長兼教育総務課長：東小PTAからは、委託の安全性に対する不安や、実現し

たら他の学校にも見に来てもらいたいという意見があった。川奈小PTAからは、特色ある給食づくりや、行事に合わせたメニューができなくなる等の意見が挙げられた。川奈小PTAに対しては、行事予定は業者に伝え、献立についても提案は可能であると回答した。また、中学校給食も実現に向けて動いてほしいという意見があった。

小田教育指導課長：教育指導課の報告をする。

問題行動は3学期になり減少してきたものの、特定の児童生徒が繰り返す行動が目立つ。不登校は、昨年度より小学校は減少、中学校は増加傾向である。あらたな不登校を出さないよう努めたい。いじめについては1件増となった。

体罰については、文科省から調査があった。従来と違い、学校だけではなく、児童生徒及び保護者へもアンケートを実施する。

泉幼児教育課長：幼児教育課の報告をする。

職員組合保育園支部から要望があった。保育園の設置基準について条例化する際に現在の基準を上回ること、宇佐美の子育て支援センターの充実、正職員の増員、さくら保育園の臨時職員の労働条件改善が要望された。また、さくら保育園からは、市長へ要望書が提出された。理学療法士の訪問回数を増やすこと、言語聴覚士を派遣すること、対島地区に特別支援学級を設置すること、午前9時から午後3時までの保育時間を延長することについて、要望があった。保育時間については、新年度から可能な限り調整することを検討している。

委員：臨時職員は条件に納得して契約したのではないか。

泉幼児教育課長：当然納得して契約しているが、実際に勤務していると、同様の業務をしている正規職員との差を感じてしまうのだと思われる。臨時職員は長く勤務しているが、労働条件が良くならないのが現状である。賃金を上げることは難しいが、企画へは要望をあげている。

委員：子どもの面倒を見るのは体力が必要である。査定を取り入れ、賃金をあげる等の仕組みづくりも検討してほしい。

委員：理学療法士の要望等、子どもたちのためになることは実施してほしい。

泉幼児教育課長：子ども専門の療法士や聴覚士が少なく、配置が難しい。

堀井生涯学習課長：生涯学習課の報告をする。

1月27日に、善行賞の表彰式で、個人23件56人、団体4件を表彰した。

2月3日の第41回伊東駅伝競走大会では、市内外から48チームが参加した。出場チームの父兄の追っかけが改善されないため、今後の課題としたい。

池小学校が「早寝早起き朝ごはん」運動として実施してきた食育タイムの活動が文部科学大臣賞を受賞した。学年に応じた食育を、平成12年度から長期的に行ってきたことが評価された。

委員長：よろしいでしょうか。その他で何かございますか。

小田教育指導課長：3月19日の中学校の卒業式については、各委員及び教育長に出席してほしい。

委員長：その他、何かございますか。

(意見なし)

意見も無いようですので、本日の審議事項は、以上を持ちまして終了します。

委員長：今後の日程について確認します。

3月定例会につきましては、3月21日(木)午後2時30分から、4階中会議室

4月定例会につきましては、4月23日(火)午後2時30分から、4階中会議室

委員長：ご苦労さまでした。以上で伊東市教育委員会2月定例会を終了します。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

委員長 杉田 純子

委員 上村 昌延

書記 杉山 香織